

## 農林水産統計観測審議会農林水産統計部会議事要旨

- 1 開催日時 平成12年3月30日(木) 15:15~16:40
- 2 開催場所 農林水産省第2特別会議室
- 3 出席者 <委員>  
宇佐美会長, 堀口部会長, 秋田委員, 鶴飼委員, 梅沢委員,  
国定委員, 瀬能委員, 地井委員, 野々山委員, 畑中委員,  
増田委員, 三浦委員, 宮崎委員, 餅田委員, 山本委員  
  
<事務局>  
統計情報部: 西藤統計情報部長, 西川管理課長,  
平戸企画調整課長ほか

### 4 議 題

#### (1) 審議事項

- ア 農林水産業用固定資産評価標準及び材木資産評価標準の設定について
- イ 平成12~14年産水稻10a当たり平年収量について

#### (2) 報告事項

- ア 食料・農業・農村基本計画について
- イ 平成12年度統計予算重点事項について  
食品ロス統計調査の概要
- ウ 水稻収穫量調査に関する研究会報告について

### 5 議事概要

本日の部会については, 農林水産統計観測審議会運営規程第8条第2項に基づき非公開とし, 議事録については農林水産統計観測審議会運営規程第10条第2項に基づき非公開とすることとした。

#### (1) 審議事項

ア 事務局より「農林水産業用固定資産評価標準及び材木資産評価標準の設定について」諮問の朗読, 資料N0.1-1~1-5に基づき説明を行った。

次に, 部会に先立ち行われた農林水産業用固定資産小委員会における審議経過について, 野々山小委員長から報告された。

異議はなく, 答申は, 「諮問については妥当である」旨了承され農林水産統計観測審議会運営規程第7条第4項により会長の同意の下に審議会の決

議とすることとした。

イ 事務局より「平成12～14年産水稻10a当たり平年収量について」  
諮問の朗読，資料に基づき説明を行った。

次に，部会に先立ち行われた農作物生産量統計小委員会における審議について，初めての算定方式のため，来年度以降について注視が必要との付帯意見はあったが，同小委員会においては原案のとおり了承した旨畑中小委員長から報告された。

委員からは，耕作放棄地の増加や適期適量施肥が収量水準に与える影響等について質問があり，事務局から資料に基づき説明を行った。

異議はなく，答申は，「諮問については妥当である」旨了承され農林水産統計観測審議会運営規程第7条第4項により会長の同意の下に審議会の決議とすることとした。

## (2) 報告事項

資料No.3-1～3-3に基づき，事務局より説明を行った。

食料・農業・農村基本計画の食料自給率目標等や，食品ロス統計調査の内容等に関して意見交換を行った。

当部会の終了に当たり，平成12年度の部会等の運営に関して事務局より説明を行った。